

同志社大学フォーミュラプロジェクト
支援者様

令和5年12月11日

同志社大学フォーミュラプロジェクト
11月活動報告

師走の候、皆様におかれましてはますますのご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご支援、ご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。この度は、同志社大学フォーミュラプロジェクト（以下 DUFPP）の11月の活動についてご報告させていただきたく存じます。

当プロジェクトは、スポンサー企業様・個人支援者様の寛大なご支援、並びにご協力により活動を進めさせて頂いております。多大なご支援を快くして下さいます企業の皆様、先生方、並びにOB・OGの皆様方に深く御礼申し上げます。

現在は、今年度の大会でより良い成績を得られる車両作成に向け、設計製作を行っております。今後とも当プロジェクトを何卒、よろしくお願い申し上げます。



1. スポンサー様
スポンサー様



D.U.F.P. 同志社大学フォーミュラプロジェクト
2024年度御支援頂いたスポンサーの皆様

 株式会社 ヒロミツ製作所	 Let the Good Times Roll	 Explore the future			
					
 http://www.kyowa-uj.com	 Sumitomo Wiring Systems		 Ishida Seisakusyo Co.,Ltd.		
		 Check & Repair of a radiator			
					
 Koyo TOYODA			 株式会社 三陽	 INDUSTRY CO.,LTD	
		 株式会社 関東金属工業所	 明電舎		
 確かな計算で、その先の未来へ			 日本発条株式会社		
 MOTORSPORT EQUIPMENT			 Vision in Motion		
 アルミニウムパネル・加工品の総合メーカー			 For New Technology Network		
	 赤江機械システムズ			 DIAMOND HARD ANODIZING	
					

Doshisha Univ. Formula Project

株式会社和光ケミカル様

株式会社和光ケミカル様より、車両走行時の必需品であるエンジンオイル・ガスケット・メカオイル等の製品のご支援をいただきました。

製作期間を予定通り終え、万全の状態での車両の走行時期を迎えられる様、部員一同尽力してまいりたい所存です。最後になりましたが、今年もご支援いただきまして、誠にありがとうございます。



3D コネクション株式会社様

3D コネクション株式会社様より、3D マウス「Space Mouse Compact」と「Space Mouse Pro」のご支援を頂きました。また、使用方法についてご教授していただきました。現在、設計時に使用させて頂いており、作業効率が上昇しております。ご支援に感謝申し上げます。



2. 活動報告

京田辺市民まつり「たなフェス」への参加

11月3日に開催されました、京田辺市民まつり「たなフェス」にて、車両展示をさせていただきました。昨年度プロジェクトで製作した車両の展示と乗車体験を行いました。沢山の方がご興味を示してくださいました。微力ではありますが、学生フォーミュラの裾野を広げることには貢献できたのではないかと、チーム一同非常に嬉しく思っております。これからも、より機能性が高く美しい車両開発に努めたいとの思いが強くなる一日でした。最後になりましたが、素敵な機会を与えてくださった株式会社ヒロミツ製作所の皆様に感謝申し上げます。



図2 たなフェスの車両セッティングの様子

走行会

11月5日に学内で走行会を行いました。これは、昨年度プロジェクトにて製作した車両に対する諸々の値を計測する目的で行われました。本年度の車両に活かせるデータを計測することができました。より良い車両を目指し、設計期間に取り組みたい所存です。

静的交流会への参加

11月12日に名古屋大学にて開催されました静的交流会に参加しました。静的交流会とは、学生フォーミュラ日本大会に出場するチームが集まり、静的審査項目であります、デザイン審査、プレゼンテーション審査、コスト審査といったに関する意見交換を行うことで、大会のレベルアップを図る目的で開催されております。2023年度大会の静的審査にて好成績を収められたチームの発表やディスカッションを通して、静的審査への取り組みや姿勢を知ることができました。静的交流会で学んだことを活かし、本年度大会で良い成績を残せるように、真摯に取り組んでいきたい所存です。

DR2 (デザインレビュー2) の開催

11月16日にオンライン・対面開催の併用にて、DR2を開催いたしました。

弊チームでは、毎年3~4回のDRを開催しており、各回にOB・OGの皆様に参加していただいております。DRでは、メカニク面におきましては、設計方針のズレや、設計思想、並びに製作方法の妥当性などの評価や講評をしていただいております。チームマネジメント面におきましては、予算やスケジューリングなどの評価や講評をしていただいております。このようにチームを多面的に評価して頂くことで、よりレベルの高い車両やチームに成長できるのではないかと考えております。

今年度は下記に示します、表の通りに各DRの到達目標を設定しております。

DR	開催時期	到達目標
1	10月中旬	各パーツに対する要求・目標性能の設定
2	11月中旬	第1回全体設計終了
3	12月中旬	設計完成



エアロ班では、アンシス・ジャパン株式会社様よりご提供いただいております Ansys Fluent を使用し、エアロパーツの2次元形状を決定いたしました。

株式会社ヒロミツ製作所様での合同報告会並びに交流会

11月23日に株式会社ヒロミツ製作所様に訪問させていただき、昨年度プロジェクトの報告、及び本年度プロジェクトの説明をさせていただきました。報告会の後に社員様方と交流させて頂き、非常に学びが多く、また楽しい一日となりました。



3. 今後の活動予定

12月16日 DR3開催

12月27日 設計凍結

4. 最後に

11月もこのように無事活動できましたことは、一重に皆様の暖かいお力添えとお心遣いの賜物であると痛感しております。まだまだ未熟なチームではありますが、これからも、より信頼性が高く、機能性に優れた車両開発に向き合い、尽力していきたい所存でございます。スポンサーの皆様をはじめ、多大なご支援、ご協力をしてくださいます皆様に、弊社チーム一同、厚く御礼申し上げます。今後とも、何卒よろしくお願い申し上げます。

同志社大学フォーミュラプロジェクト (DUFPP)
24project 総務・エアロ担当
巽 恵美理 (Emily Tatsumi)

〒610-0394 京都府京田辺市多々羅都谷 1-3
同志社大学

URL : <http://dufp.racing>

Team E-mail : 18dufp@gmail.com

Personal E-mail : cgsh0092@mail4.doshisha.ac.jp

